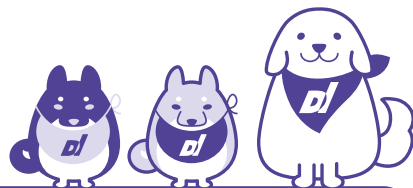




つじの しんいち  
辻野 眞一

担当 就労移行支援事業所  
アスミル大田原



2024 年もあっという間に夏になってしまいました。年々時が経つのを早く感じる今日この頃です。毎年「今年の夏こそは・・・」と言っていろいろチャレンジしようとするのですが、いつも3日坊主で終わってしまい長続きしない自分に情けない思いで落ち込みます。

さて、今年こそはと思うことが一つあります。それは、高校生の時からの思いでもあり、これまでに何度もチャレンジしては途中で挫折し、生きているうちに絶対成し遂げなければと思っているものです。

それは、ロマン罗兰の「ジャンクリストフ」を読破することです。高校時代に複数の先生方が、これまでに読んだ本で一番に印象に残ったものの一つに挙げられることが多く、いったいどんな内容の本なのか興味を抱いたのがきっかけでした。高校生の時にはマーガレットミッチェルの「風と共に去りぬ」やビクトルユーゴーの「レ・ミゼラブル」などの大作を読んできましたが、この「ジャンクリストフ」だけはいつも5分の1ほど読んだあたりで挫折しています。

今年こそは最後まで読み切って、私の人生のバイブルと言えるようになりたいです。